

平成 30 年度南海トラフ地震対策に関する調査票

法人名【 社会福祉法人愛成会 】 事業所名【 多機能事業所 ワークセンター第二白ゆり 】

1. 自宅被害（津波浸水被害）

※津波浸水地域における被災状況（高知県防災マップが示す最高水位）

被害状況	最大浸水	入所利用者	通所利用者	職員
被害なし			19	9
床下浸水	0.5m 以下			
床上浸水	1.0m		1	
木造家屋の半数が全壊	2.0m			
木造家屋の殆どが全壊	3.0m		2	2
2階建ての建物が水没	5.0m 以上			1
3階建ての水没	10m以上			
合計			22	12

※通園児童は調査対象から除く

2. 施設被害

※津波浸水地域における被災状況は（高知県防災マップ参照）

- ① 施設建屋の損壊（極めて高い・高い・中・**低い**）

浸水…敷地内被害なし。

建物被害…倒壊の恐れは少ないが、ガラス飛散等による被害は想定される。

- ② 進入道路等の損壊（極めて高い・高い・中・**低い**）

被害想定…施設周辺の浸水は想定されず、孤立の心配もなし。

3. 準備状況（法人内の他事業所に避難することを想定している為、備蓄品等の準備はしていない。）

- ① ライフラインの確保方法（電気、熱（ガソリン他）、水）**有**・無

電気	懐中電灯 2 台、ランタン 1 台
燃料	公用車ガソリン(半分以下にならないようにしている)
ガス	有
飲料水	無
生活用水	貯水槽

- ② 非常食糧・医薬品等の保有状況（主食、副食、医薬品、他） 有 ・ **無**

主食	無
副食	無
特別食	無
定期薬	無
医薬品	無

③ トイレの準備状況
無。

④ 通信手段（無線機、衛星電話機、安否確認システム、他） 有 ・ 無
種類・メーカー・電話番号等

衛星電話	無
MCA 無線	無
無線機	無
安否確認システム	無
その他	171 災害伝言ダイヤル

⑤ 利用者情報の管理方法（障害に対する留意事項、服薬含む） 有 ・ 無
法人内の共有データ、紙資料

⑥ BCP 策定の有無（利用者の安否確認含む） 有 ・ 無

⑦ おすすめの備蓄品、整備品（簡単に理由もご記入下さい）
なし
残念だった備蓄品、整備品（簡単に理由もご記入下さい）
なし

4. 避難場所
施設内部

5. 福祉避難所の指定

受けている ・ 受けていない

① 福祉避難所の指定を受けている場合、福祉避難所の開設や運営に関する訓練や取り決めがあればご記入下さい。

福祉避難所の指定を受けており、香美市・香南市・南国市・大豊町、また、他の福祉避難所として指定を受けている施設で訓練を行っている。

平成 28 年度はワークセンター第二白ゆりで福祉避難所開設訓練を実施した。

以上